2026 年 11 月 13 日

各　位

株式会社スカラ

当社連結子会社における不正アクセスによる
個人情報漏えいに関するお詫びとお知らせ（第２報）

2026 年 10 月 6 日に公表いたしました「当社連結子会社における不正アクセスによる個人情報漏えいに関するお詫びとお知らせ」（以下「第一報」といいます。）につきまして、本日、当社の連結子会社である株式会社スカラコミュニケーションズ（以下「スカラコミュニケーションズ」といいます。）が、外部のセキュリティ専門機関によるフォレンジック調査の結果および再発防止策を取りまとめ、公表いたしました。

当社グループといたしまして、本件を引き続き極めて重大な事案と受け止めております。対象となるお客様、利用企業の皆様、株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

当社は、本件の現状および当社グループとしての対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．これまでの経緯

第一報の公表後、スカラコミュニケーションズは、外部のセキュリティ専門機関によるフォレンジック調査を進めてまいりました。本日、同社は当該調査の結果および再発防止策を第２報として公表いたしました。調査結果および再発防止策の詳細につきましては、下記のスカラコミュニケーションズの公表資料をご参照ください。

FAQ システム「i-ask」への不正アクセスによる個人情報漏えいに関するお詫びとお知らせ（第２報）

２．調査結果の概要

フォレンジック調査の結果、外部に持ち出された情報の対象は、スカラコミュニケーションズの利用企業４社のシステム環境に保存されていた情報で、延べ 552,179 件であることが判明いたしました。第一報では対象を最大５社・最大 713,126 件とご報告しておりましたが、調査の結果、うち１社については情報が持ち出されていなかったことが確認されております。

なお、本日時点において、本件に起因する個人情報の不正利用等の二次被害は確認されておりません。

３．当社グループとしての対応

当社は、第一報の公表後直ちに設置したグループの対策本部を中心に、スカラコミュニケーションズの調査および対応を監督・支援してまいりました。グループ全体の再発防止とガバナンスの強化に向け、以下の取り組みを進めてまいります。

（１）スカラコミュニケーションズ内に専門組織の新設

グループ CSO（最高セキュリティ責任者）を本部長とする専門組織「サイバーセキュリティ統括本部」を新設し、既存および新規のサービスの脆弱性を早期に検知・是正する体制を構築いたします。

（２）第三者認証の取得推進

クラウドサービスの安全性および個人情報の保護に関する国際規格（ISO/IEC 27017 および ISO/IEC 27018）の認証取得に向けた取り組みを開始いたしました。

（３）グループ全体での点検・強化

本件を踏まえ、グループ各社の情報セキュリティ体制およびガバナンスを横断的に点検し、必要な強化策を講じてまいります。

これらの施策の詳細につきましては、上記のスカラコミュニケーションズの公表資料に記載のとおりです。

４．業績への影響

本事象が当社の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中です。スカラコミュニケーションズの主要サービスは通常どおり稼働しており、本件に関する費用等は未確定であるものの、現時点において、公表済みの業績予想に修正はございません。今後、本件に関し開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

５．株主・投資家の皆様へ

当社は、本件を経営上の重要課題と位置づけ、グループ一体となって、失われた信頼の回復ならびにお客様および利用企業の皆様の保護に全力で取り組んでまいります。本件に関し、今後新たに開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、重ねて多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

６．本件に関するお問い合わせ先

株式会社スカラ　内部統制・情報セキュリティ推進本部

電話番号　03-6418-3960

受付時間　午前９時～午後５時（土・日・祝日を除く）

以　上